

アプリケーションカタログ

地下水の塩素イオン濃度

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/沈殿滴定
関連規格	:	JIS K 8150-2006, 日本薬局方

1. 概要

地下水の塩素イオン濃度測定は、試料に純水と硝酸溶液を加えた後、電位差滴定法により0.005mol/L 硝酸銀溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。硝酸銀溶液の滴定量から塩素イオン濃度を算出します。

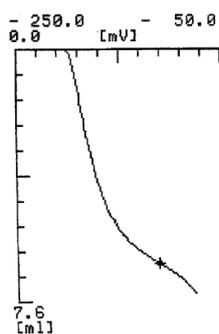
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
検出器	:	銀電極, 硫酸水銀形比較電極

3. 試薬

滴定液	:	0.005mol/L 硝酸銀溶液 (f = 1.00)
添加試薬	:	硝酸溶液

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	titer (mL)	Chlorineion (ppm)
1	0.5354	6.5252	2160.8
2	0.5078	6.1935	2162.5
3	0.5047	6.1636	2165.3
平均			2162.9
偏差			2.3
RSD (%)			0.1

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>